

「新版 長寿庵啄木」

作：おきあんど（劇団赤い風）
演出：小林七緒（流山児★事務所）

出演者大募集！

男性3名、女性3名 募集いたします。

もしも啄木が百歳まで生きていたら…？
啄木とそれを取り巻く人々を描いた喜劇です。

【盛岡公演】

日程：8月25日(金)～27日(日)
会場：風のスタジオ

【東京公演】

日程：[仕込]9月6日(水)・7日(木)
[本番]9月8日(金)～10日(日)
会場：Space 早稲田

稽古期間：7月17日より8月24日までの週4～5日
稽古場：風のアトリエ 等(盛岡市内)

応募資格

- 1、18歳～65歳の心身ともに健康な男女。
高校生は保護者の同意が必要です。
- 2、稽古・本番に出られる方。(盛岡公演・東京公演共)

応募方法

以下の事項をメール又は郵送にてご提出ください。様式不問。

- 1、プロフィール(氏名・性別・年齢・活動歴)
- 2、住所、電話番号、メールアドレス

※スタッフ・演出助手希望者はその旨をご記載ください。

※応募書類は返却いたしません。頂いた個人情報は本選考のみに利用いたします。

※出演希望の方は、下記ワークショップにご参加いただきます。

参加が難しい方はご相談ください。

《出演希望者対象オーディション》

小林七緒による演劇ワークショップ

日程：4月29日(土) 13:00～17:00

会場：風のアトリエ(盛岡市肴町4-20 永卯ビル3F)

本公演の演出助手も募集します！！

未経験者可！演出の面白さを発見できる絶好の機会です！東京で活躍中の演出家 小林七緒さんが演出する「長寿庵啄木」の稽古に演出助手として参加して、現場で演出技術を学んでみませんか？小林さんは盛岡に長期滞在して稽古を行います。ご希望の方は応募の際に演出助手希望の旨をお書き添えください。

【申込み・問合せ】

特定非営利活動法人いわてアートサポートセンター(本部) 担当：菊池



いわてアートサポートセンター

鉈屋町界限イベント情報



盛岡町家 旧暦の雛祭り

城下町の風情が残る鉈屋町・大慈寺界限に町家や店舗を開放し、約40軒の会場に雛人形が飾られます。暮らしに息づくまち並み、盛岡町家や歴史的建造物など見どころいっぱいです。

日時：4月8日(土)・9日(日) 10:00～16:00

料金：通行手形(開催協力金)500円 2日間有効

主催：盛岡まち並み塾

問合せ：盛岡まち並み塾事務局 019-622-8989

※「旧暦の雛祭り」会場へは、公共交通機関、またはななっく前からのシャトルバス(無料)をご利用ください。(詳細は本紙中面左の図をご参照下さい。)



発行者 特定非営利活動法人いわてアートサポートセンター

【本部】

〒020-0874 盛岡市南大通1丁目15-7 南大通ビル3階
TEL (019)656-8145 FAX (019)656-8146
E-mail info@iwate-arts.jp URL http://iwate-arts.jp

【肴町事務所・風のスタジオ】

〒020-0878 盛岡市肴町4-20 永卯ビル3階
TEL (019)604-9020 FAX (019)604-9021
E-mail kaze@iwate-arts.jp URL http://iwate-arts.jp
〈窓口営業時間〉13:00～19:00(火～金)
〈施設利用可能時間〉9:30～21:30

【もりおか町家物語館】

〒020-0827 岩手県盛岡市鉈屋町10-8
TEL (019)654-2911 FAX (019)654-2913
E-mail machiya@iwate-arts.jp URL http://machiya.iwate-arts.jp
〈開館時間〉9:00～19:00(最終入館18:30) ※浜藤ホールのみ利用時は21:30まで
〈休館日〉毎月第4火曜(休日の場合はその翌日) 年末年始12/29～1/3
〈入館料〉無料 ※一部企画展は有料の場合があります。

◎プレイガイドをご利用下さい！

肴町事務所・風のスタジオ窓口と、もりおか町家物語館案内所には、プレイガイドを設置しております。販売手数料5%(消費税込み)で、イベントチケットをお預かりしています。直接ご来館のうえ、職員にお声がけください。



もりおか町家・風の通信

4月号

春が来たよ！

盛岡町家旧暦の雛祭り

4月8日・9日は、





盛岡町家 旧暦の雛祭り 三上紀子 ひな祭り民謡ショー



盛岡市鉦屋町・大慈寺町界
限の年中行事として親しまれて
いる「盛岡町家 旧暦の雛祭り」
今年、実力と人気を兼ね備
えた三上紀子さんと注目の若
手をお迎えして、雛祭りの華
やかさに彩りを添えるステー
ジをおくりいたします。

【出演】 三上紀子、山本樹、佐藤竜雅、工藤溶子
日時： 4月9日（日）13:00 開場 13:30 開演
料金： 前売一般 1,500円（当日 1,800円）
前売シニア・学生 1,200円（当日 1,500円）
☆雛祭り通行手形提示で 500円返金
主催： 盛岡市、特定非営利活動法人いわてアートサポートセンター
共催： 盛岡まち並み塾
問合せ： もりおか町家物語館 019-654-2911

「盛岡町家 旧暦の雛祭り」開催中の交通案内

4月8日(土)・9日(日)

※会場へは、公共交通機関、または、「ななっく」前からのシャトルバス（無料）をご利用ください。
※当館駐車場、ユニバス駐車場は使用できません。お車でお越しの際は、雛祭り臨時駐車場（神子田朝市駐車場）をご利用下さい。



大正蔵1階「時空の商店街」冬季営業時間終了のお知らせ

3月31日まで冬季営業時間〈10:00~17:00〉となっておりましたが、4月1日から通常営業時間〈9:00~18:30〉に戻ります。

したまち小劇場祭 2017 閉幕しました！

もはやこの時期恒例となりつつあります「したまち小劇場祭」、今年度もバラエティに富んだ公演で多くのお客様と出会うことができました！

公募公演の劇団コトナコナタ「愛ごっこ、夢ごっこ」、伊藤隆&ざ・はなみち「ギターコンサート」、羅針盤計画「鉦屋町キネマ奇譚」はどれも大盛況。主催公演の「浜藤 JAZZ ライブ vol.3」では大人の夜を過ごしていただきました。

これからもみなさまに楽しんでいただけるよう多彩なイベントを企画してまいります。たくさんのご来場誠にありがとうございました！

満員御礼 浜藤 JAZZ ライブ vol.3 ～ジャズとワインの夕べ～

ワイン&軽食と共に JAZZ を楽しむ大人の企画「浜藤 JAZZ ライブ」は、今年も主催事業「したまち小劇場祭 2017」の一環として3月4日（土）に開催いたしました。

VOL.3 となる今回は、お馴染みの「北島貞紀&Smile Cats」に加え、スペシャルゲストに民謡歌手「佐野よりこ」と三味線奏者「三代目 井上成美」を迎えて JAZZ のみならず、民謡、ポップスと盛り沢山の演奏内容となりました。ワイン、ステージ共にお客様も大変満足の様子でした。

宮沢賢治生誕 120 年記念公演『中の字の徽章と銀時計』

3月18日（土）には「したまち小劇場祭 2017」の一環として、主催演劇公演『中の字の徽章と銀時計』を上演いたしました。

旧制盛岡中学時代の賢治を、父・政次郎との関係を軸に4人の俳優が様々な役柄に入れ替わりながら描きました。満員とはいきませんでしたが熱のこもった大きな拍手をいただき担当プロデューサーも映像ブースでこっそり感謝しておりました。

この作品で今年度の当館事業はすべて終了です。参加していただいた皆さま、支えてくださった方々に感謝いたします。ありがとうございました！



カフェ DOMA

営業 11:00-16:00

定休 毎週火・水曜日

※営業時間外も、施設開館中は見学可能です。
※臨時休業の場合もございます。営業時間はホームページ等でご確認ください。

*4月8日（土）、9日（日）は、10:00～18:00で営業します。

*6月の展示予告

昨年の「銀河鉄道の夜」のイラスト原画展が好評だった高田せい子さんと、土屋幸子さんの2人展を開催予定です。
むかし乙女倶楽部のミリョク爆発！

「もりおか町家物語館」指定管理継続へ

もりおか町家物語館は、旧岩手川鉦屋町工場の跡地の古い酒蔵や盛岡町家を保存活用し、鉦屋町境界の歴史的街並み保存活用の拠点施設として平成26年7月にオープンした施設です。観光客の見学施設、イベントによる集客施設、地域の交流施設等の役割を担っています。

この保存活用には、当法人と深い関わりのある作家の高橋克彦さん、元IBC岩手放送の阿部正樹さん、今年一月に亡くなった建築家の渡辺敏男さん、そして私を含めた法人役員・会員が熱い思いで参加しました。この思いを継承し、自らその運営にあたりたいとの強い決意で、当法人は、物語館の指定管理者に応募し、開館から運営を担ってまいりました。

市の目標である年間5万人の入場者数をはるかに上回り、開館2年で20万人を超える入場者を数えています。開館したばかりという珍しさもあったでしょうが、多彩なイベント実施による集客や地域との協働の成果でもあると存じます。

平成29年4月1日、第二期の指定管理が始まります。今度は平成34年3月31日までの5年間で、再び当法人が指定管理者に選ばれました。

第一期の指定管理業務で、見えてきた課題もあります。

市外県外向けの宣伝活動の課題、案内看板の不足、盛岡駅からの交通の便などの観光客誘致への課題は勿論ですが、イベント実施にも課題が少なくありません。財源となるべき指定管理費の不足、屋外広場（風の広場）でのイベント設備の不足、冬場の集客課題など、当法人のみの力では解決できない課題があります。

これらの課題を解決しない限り、集客力のアップは厳しく、施設内の物販や喫茶の経営にも直結しますし、なにより街並み保存活用の拠点施設の役割を果たすことは難しくなります。

当法人はそれらの負の要因を、企画力と役員・会員の努力によって可能な限りカバーしたいと考えていますが、限界もあります。多くの方々のご協力と地域や関係団体の皆様との協働も欠かすことはできません。

第二期の指定管理期間は、市民協働の深化と、街並み保存活用のさらなる推進、文化イベントやコミュニティ活動の積極展開による集客増を図るとともに、物語館の魅力づくり、特色づくりに努めてまいりますので、皆様のご支援ご協力をお願いします。

特定非営利活動法人いわてアートサポートセンター
理事長 坂田裕一